

電気ゆで麺器の火災事例

火災概要

本件火災は、業務用の電気ゆで麺器が、人為的過誤と安全装置の不備から空焚き状態となり、電気ゆで麺器上方の水切りかご等樹脂製収容物が焼損し出火に至ったもので、死傷者及び類焼等は発生していない。



原因概要

電気ゆで麺器は、ヒータ部の安全装置が外れやすく電源スイッチが入りやすい構造であったため、清掃時に安全装置が外れ、気付かないうちに体の一部が当たったことで、電源スイッチが入り、時間経過とともに周辺温度が上昇、周辺の水切りかご等樹脂製品が燃えたものです。

安全装置は

まめにチェック!!

類似火災抑止対策

安全装置が外れていないか確認する。

電源スイッチが入りやすい機種は、最後に電源が入っていないか確認する。

安全装置に不備があれば販売会社に連絡して下さい。

火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。